

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門分野	臨床看護の実践	1（30）	3年前期～後期	三浦 久美 川崎万鯉子 金子 裕美 (実務経験あり)
科目目標	既習の学習を統合し、看護実践に求められる「場」・「状況」・「状態」を判断し、対象に配慮しながら実施する能力を客観的に評価することで自今の看護実践能力における課題を明確にする。			
授業内容	1. O S C E（客観的能力試験）変法 1) O S C Eの意義・目的・目標 ・シナリオの提示、説明 ・必要な援助技術の抽出 2) 学力試験 ・認知領域の振り返り 3) 援助計画の立案・援助のイメージ化 ・援助項目の提示 ・チェックリストを用いて援助の具体化を図る 4) 援助計画の検討 5) 援助計画の具体化 ・認知領域の確認後、援助計画に沿って実施 6) 実施・リフレクション 7) まとめ 2. チーム医療 1) チーム医療とは 2) リーダーに求められる判断力について 3) 多重課題について	時間	教育方法	担当者
		4	講義	三浦 川崎
		4	試験 講義	
		4	講義 演習	
		4	演習	
		6	演習	
		4	演習	
		2	講義 演習	金子
		2	演習	金子
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	必用に応じてプリントを配布 パワーポイント使用			
成績評価の方法	筆記試験25点・レポート(ワークシート・リフレクションシート等)75点の合計100点で評価するが講義参加態度も加味する。			
備考				